

地域医療連携だより

きずな



救急ワークステーションの運用を開始しました

救急ワークステーションの紹介

地域の救急医療体制の充実、救急救命士の知識・技術の向上等を目的に、小田原市立総合医療センターに設置されました。

日々の教育・実習のほか、119番通報で重症案件の救急要請が入った場合は、同センターに待機している救急救命士が医師と共に現場へ出動し、迅速で的確な処置や活動を行います。これにより、早期から重症患者の治療介入が行えるようになり、救命率の向上を目指します。

ワークステーションには、指令装置一式を配置し、専用の救急車も配備しています。この救急車のデザインは、県立小田原北高等学校

(旧 県立小田原城北工業高等学校) デザイン科の生徒さんが考案したものを採用しています。

令和8年5月12日から実習をスタート、同年6月15日からは、救急出動の試行運用を開始しました。7/22現在、14件出動しています。



(写真) 当院で活躍されている救急救命士の皆さん



(写真) ワークステーションで使用している救急車

診療科ガイド2026 を発行しました

この度「診療科ガイド2026」を発行し、県西地区をはじめとする病院、クリニック様へ送付させていただきました。

各診療科の特色や対象となる疾患、専門的に対応している診療内容、新病院のトピックスのほか、検査や治療実績、紹介方法等も掲載しています。患者さんをご紹介いただく際の参考資料として、日々の診療にお役立てください。

～ よろしければアンケートにご協力ください ～

来年度以降に診療科ガイドに掲載して欲しい内容などお気軽にご回答ください。

■所要時間：1～3分程度



【担当】

小田原市立総合医療センター 患者サポートセンター

TEL：0465-34-31751 (代表)